

# 吟道月報

No.27  
4910.5

## 碩心会

して十名位までには増加したいと願って居ります。今は少数精鋭主義ですが、將來団結の輪を廣げて

行きたいと思つています。

私等は此の吟道を通じて古人の残して呉れた吟の中に含まれて居る精神を汲み取り世道人心の向上発展に寄与致し度いと存じます。

### 山の根支部の歩み

部長 栗原 瑞泉

天高く馬肥ゆる 風光さわやかな陽気が訪づれまし  
た。山の根支部と言つても、現在五名の会員で山の根  
三丁目に住む人が主力で、山の根親交會館に於いて三  
井雲去先生の御指導をいただき、吟道精進に毎週水旺  
日に敬啓を受けて居りますから、交流指導を歓迎して  
居ります。

創立は昭和四十七年五月、桜山の早瀬嶺山さとの口  
添にて創立したもので、その当時は男四名、女性四名  
で発足しましたが、ニヶ年五ヶ月の間に、家庭の都合  
や健康上の理由で止める方があり現在男性五名張切つ  
て吟道精進に心掛けて居ります。目下同好の士を募集

### 戸塚支部の歩み

支部長 鈴木 萃風

吟道月報を手にする毎に、各支部の皆林方の林子がよ  
くわかり、楽しく読ませて戴きましたが、戸塚の歩みも  
皆林方にお報せ申上ります。

当支部は、昭和四十八年四月に誕生して日尚浅く、大  
船放場の子供でありまして、逗子からは孫に当るかもし  
れませぬ。

当地は横須賀線戸塚駅より六キロ位の北方に位置し、

まだ採も多い所であります。地域住民の関心が薄いのか、それともPRが悪いのか未だに発足当時の総員十名ですが、それだけにまとまりもよく、家族的に毎週木曜日の夜練習に励んでおります。

南所の経緯については、大船の皆さんも非常に親切で仲々離れ難かったのですが、いかにも遠く、自動車の置場所にも困った事が度々あったので、それでは近くへ練習場をつくらうと云って発足致しました。

先日温習会の席上、根岸先生が板倉さんをご紹介されましたが、私が遠子へ通った頃へ昭和三十九年頃の会長さんだったと記憶して下さると思ひ出し、感無量でした。それと同時に、やはり十年位の歳月を打ち込まないと、何事も完成しないものだと思ひました。戸塚支部も頑心会が遠子で再建された当所と思ひ合せ、今後の十年を吟道の発展に盡し、御世話になった諸先生を御招待申し上げる位の心意気に燃えております。

こちらの方に親戚又は御知合でもある方は帰りにでも御立寄り下さい。

あわり、

## 頑心会本部関係

◎九月二十九日に南催された頑心会吟道温習会は、予想以上の内容を含み、熱気溢れるを笑した会合として、盛會裡に終了しました。初心者の方々の力強い声、相当地年を召した方の個性を出した味のある吟、調子が高く出ながら最後まで吟じ通した気力、初佞になったばかりの方の「うむ」と感心の唸りとなった美事な吟、中佞以降の負けず劣らずの熱吟引いては会を盛り上げた原動力となった吟力迫力、指導者の先生方の充実した吟……

更に頑心会らしい吟の温習会となった事をよろこびと共に、会員各位の絶大な御協力を感謝いたします。来る年の温習会には、更に「く」錬成された内容の豊高な会としたい事を念願し、御協力を期待します。

尚最初から最後まで会場に留まり熱心に吟友の吟を聞き勉強された方々が過半数あった事も盛会の原動力と持筆されます。又何々支部の誰の吟と印象に残った吟も多く、和ニの目的会員の交流と言うまでも大きな収穫のあった事も持筆されます。

◎ 温習会の当日、松井先生の御盡力で秋の許証授与が出来ました事も御同慶の到りです。左の方々が昇任されました、お目出度うございます。

興任(12名) 六段(9名) 五段(28名)  
 中任(15名) 四段(18名) 三段(22名)  
 初任(46名) 二段(18名) 初段(21名) の  
 計百八十九名、これで興任以上37名、中任104名、初任110名となりました。

◎ 十月一日から葉山諏訪支部(畠林諏訪支部)が誕生いたしました。九月まで建設支部の中に含めていました葉山諏訪町の井沢朝岡先生宅を会場としていたのが会員八名となり(会員異動の榎参照)更に増

昭和49年 秋季査定会計報告

収入		支出	
査定料	47,000円 (250円×188名)	審議会会場費	500円
		査定 会場費	1,250円
		三先生 礼金	15,000円
		コピー 3回	4,210円
		ラシヤ紙、模造紙	400円
		お茶	400円
		審議会及査定会役員食事代	8,350円
		接待費	12,100円
		連絡費	110円
		計	42,320円

① 残金4,680円は次回査定用として一時本部会計に繰入れました。

会計 千葉

える状況にありますので、独立支部としました。借入の御指導と御指導をお願ひします。

## 会員異動

### 支部の役員異動

○ 下山口支部長	沼田義山
〃 副支部長	高梨薫山
〃 理事	川名好山
〃 理事	沼田静泉

○ 大船支部長 山本栄風

### 支部移籍

295 井沢スズ	296 小峰さく	297 飯田フク
298 小峰勝治	300 鈴木ナカ	三留忠治
黒田昌司	角田政吉	

以上八名 諏訪支部へ

### 退会々員

204 松和支部	深田春男
205 松和支部	芳賀秀夫
302 松和支部	木村正恵

## 新会員

梅山支部 大崎タケ 鎌倉市瀬明寺東泉水三三三六一八三  
 電〇四六七一五一三〇八四

## 会員の声

此の度は御多用中、碩心会の講習会を開催いたし下さり誠に有難うございました。心身温まる心地して下さる全国大卒の感激よりもこの方が得るところ大きかったです。その効果に感謝して居ります。お互の交流は切磋琢磨となり、これからの修業に役立つことを確信致します。とうも有難うございました。

(梅内支部 N生)